

(4) 「種類別明細書（減少資産用）」の各欄の記入のしかた

欄	記載のしかた	留意事項
令和 年度	申告の年度を記載してください。	
※所有者コード	記載する必要はありません。	
所有者名	氏名又は名称を記載してください。 また、この「種類別明細書（減少資産用）」について3枚のうち2枚目というようにページ数を付けてください。	
資産の種類	「1. 構築物」、「2. 機械及び装置」、「3. 船舶」、「4. 航空機」、「5. 車両及び運搬具」、「6. 工具、器具及び備品」の資産の種類に対応する1から6までの数字を記載してください。	
資産番号 (抹消コード)	この欄の記載を必要とする場合は、別添の種類別明細書（プルーフリスト）によって記載してください。	
資産の名称等	前年中に減少した資産の名称等を記載してください。	
数量	前年中に減少した資産の数量を記載してください。	
取得年月（年号、年、月）	前年中に減少した資産を取得した年月を記載してください。 なお、年号については、1. 明治、2. 大正、3. 昭和、4. 平成、5. 令和とし、それぞれの年号に対応する数字を記載してください。	
取得価額	減少した資産の取得価額を記載してください。 なお、資産の一部が減少した場合は、当該資産の減少した部分に対応する取得価額を記載してください。	資産の一部が減少した場合は、当該資産の減少後の取得価額を修正として「種類別明細書（増加資産・全資産用）」にも併せて記載してください。
耐用年数	当該資産の耐用年数を記載してください。	
申告年度	当該資産について最初に申告した年度を記載してください。	
減少の事由及び区分	当該償却資産が減少した事由とその区分について該当するものの番号をそれぞれ○で囲んでください。	
摘要	①該当資産が減少した事由について、「1. 売却」にあつてはその売却先の名称等を、「2. 滅失」にあつてはその滅失の理由等を、「3. 移動」にあつてはその減少の事由等を記載してください。 ②減少の区分が「2. 一部」に該当する場合には次の例のようにします。 (例) 当初取得価額 50 万円(数量 5) のうち 20 万円(数量 2) 分減少 ③その他当該資産が減少したことについて必要な事項を適宜記載してください。	減少の区分が「2. 一部」に該当する場合には、減少後の数値(数量、取得価額等)を修正として「種類別明細書（増加資産・全資産用）」にも併せて記載してください。